第10回エネルギー・マテリアル融合領域シンポジウム 水素社会の実現に向けた要素技術の進展と展望

2021年11月11日(木) 12:50~17:50
Zoomによるオンライン開催, 参加費: 無料

プログラム

- 12:50-12:55 開会挨拶 瀬戸口剛 (北海道大学大学院工学研究院工学研究院長)
- 12:55-13:00 趣旨説明 渡辺精一 (附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター長)
- 13:00-13:30 メモリアル講演 能村貴宏 (エネルギーメディア変換材料分野 准教授)
「自燃の人 秋山友宏先生の軌跡」
- 13:30-14:30 招待講演 折茂慎一 (東北大学材料科学高等研究所 所長)
「高密度水素化物の材料科学 -新学術領域ハイドロジェノミクスへの展開-」
- 14:40-15:40 招待講演 福谷克之 (東京大学生産技術研究所 教授)
「水素の先端計測 -ナノスケールでプロトンとスピンを見る」
- 15:50-17:50 講演 (センター若手研究員等研究助成成果報告)
- 國貞雄治 (マルチスケール機能集積分野 助教)
「二酸化炭素の水素キャリア利用を実現するMXene担持銅触媒の開発」
- 張麗華 (光・熱エネルギー変換材料分野 助教)
「Evaluation and improvement of radical reactions in submerged photo-synthesis for the fabrication of metal oxide nanocrystallites」
- 佐藤博隆 (中性子材料解析研究室 准教授)
「中性子透過ブラッグエッジイメージング法における
転位密度評価のためのデータ解析法の開発」
- 中川祐貴 (量子エネルギー変換材料分野 助教)
「水素および希ガスイオン照射した
酸化タングステン光触媒を用いた有機色素の分解」
- 望月友貴 (エネルギー変換システム設計分野 特任助教)
「塩化揮発法による靱殻からの有用成分と
機能性材料のコプロダクション法の開発」
- Ade Kurniawan (エネルギーメディア変換材料分野 博士研究員)
「Fundamental study on the utilization of urea
as a reducing agent for low-grade ore-based ironmaking」
- 17:50 閉会挨拶

主催: 北海道大学大学院工学研究院附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター

共催: 日本鉄鋼協会サステナブルシステム部会グリーンエネルギーフォーラム

協賛: 日本金属学会北海道支部, 日本顕微鏡学会北海道支部, 日本エネルギー学会北海道支部, 北海道エネルギー懇話会

お申込み
お問い合わせ先

北海道大学大学院工学研究院

附属エネルギー・マテリアル融合領域研究センター 岸本相子 (秘書)

TEL/FAX: 011-706-7196, e-mail: a.kishimoto@eng.hokudai.ac.jp

参加希望の場合は11月10日までにお名前, ご所属, ご連絡先を明記の上, 上記までお申し込み下さい。